

委員会委員の選考方法の確認

資料-3

1. 北川流域委員会委員選考規定(抜粋)

第2条 審査

委員の審査は書面審査とする。書面審査は候補者のプライバシーに配慮して非公開で行う。

第4条 委員構成

分野別の委員構成は、概ね下表のとおりとする。

第5条 選考

第1項 推薦委員の選考については、推薦委員選考要領に従ってこれを行う。

第2項 公募委員の選考については、公募委員選考要領に従ってこれを行う。

北川流域委員会 委員構成

分野構成	専門分野 (設立準備会委員含む)	委員数 (設立準備会委員数)	
治水	河川工学、環境水理、治山	3(1)名	
利水	農業、内水面漁業、小浜湾漁業	3(0)名	
環境	自然環境	生物(哺乳類)、生物(魚類)、生物(鳥類)	3(1)名
	社会環境	歴史、法律、マスコミ、教育	3(1)名
地域の特性	北川流域の特性に詳しい者	公募委員3名程度	
合計		15(3)名程度 ₁	

2. 北川流域委員会推薦委員選考要領(抜粋)

3 推薦方法

設立準備会委員は、推薦委員候補者の氏名、連絡先、経歴、推薦理由等を所定の用紙に記入し、推薦者氏名とともに事務局に提出する。

4 選考方法

設立準備会委員は、推薦委員候補者の経歴等を総合的に判断し、**分野毎に選考順位**を定め、これに従って推薦委員を順次選考する。

3. 北川流域委員会公募委員選考要領(抜粋)

3 資格

北川流域の特性に詳しく、委員として誠意をもって活動していただける方で以下の要件を満たした方とする。

1年間に5回程度開催が予定される委員会に参加できる方

北川流域内(小浜市、若狭町、滋賀県高島市)に在住の方

4 選考方法

応募者の経歴、作文の内容等を総合的に判断するとともに、応募者の専門性、地域性等について、他の委員とのバランスに配慮して選考する。

3

公募の結果

1. 公募期間

平成19年4月9日(月)～平成19年4月27日(金)

2. 公募方法

記者発表(4月6日記者発表)

ホームページ(4月6日から掲載)

準備会資料の設置場所に公募のチラシを設置(4月9日から設置)

新聞折り込み広告(4月16日の福井新聞で北川流域内を中心に
10,150部配布)

直接配布(高島市の北川流域内全戸に55部配布)

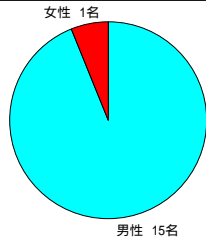
3. 応募結果

応募総数 16名

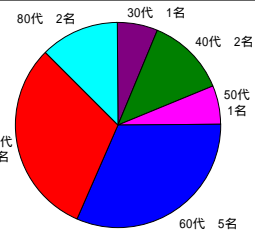
4

応募者の内訳

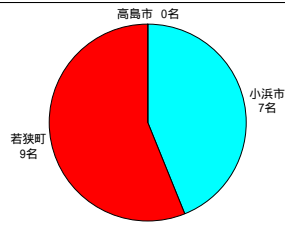
性別



年齢



市町別



分野別

